

対象患者：再発また難治性の大細胞性リンパ腫(LBCL)、 根拠文献： Leukemia (2024) 38:2653–2662 , Cancer Science. 2023;114:4643–4653.等
 再発又は難治性の濾胞性リンパ腫
 レジメン名：Epcoritamab
 1コースの日数： 28日

【1コース目(再発又は難治性の大細胞性リンパ腫：2ステップ漸増)】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day						
					1	8	15	22	～	28	
1	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	0.16 mg/body	ワンショット皮下注		○						
2	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	0.8 mg/body	ワンショット皮下注			○					
3	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	48 mg/body	ワンショット皮下注				○	○			

【1コース目(再発又は難治性の濾胞性リンパ腫(Grade1～3A)：3ステップ漸増)】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day						
					1	8	15	22	～	28	
1	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	0.16 mg/body	ワンショット皮下注		○						
2	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	0.8 mg/body	ワンショット皮下注			○					
3	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	3 mg/body	ワンショット皮下注				○				
4	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	48 mg/body	ワンショット皮下注					○			

【2～3コース目(効能共通)】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day						
					1	8	15	22	～	28	
1	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	48 mg/body	ワンショット皮下注		○	○	○	○			

【4～9コース目(効能共通)】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day						
					1	～	15	22	～	28	
1	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	48 mg/body	ワンショット皮下注		○		○				

【10コース目以降(効能共通)】

No.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法等も含む)	標準的投与量	投与方法	投与時間	Day						
					1	～	15	22	～	28	
1	エブコリタマブ (遺伝子組換え)	48 mg/body	ワンショット皮下注		○						

備考：
 大細胞性リンパ腫(LBCL)：DLBCL HGBL PMBCL , FL grade1～3Aに使用。
 1コース目は必ず入院下で投与。2コース目以降は外来で投与。
 投与前後のCRS予防として1コース目ではデキサメタゾン 16 mg、アセトアミノフェン 1000 mg、ジフェンヒドラミン 50 mgをエブコリタマブ投与前に内服。投与翌日～3日後にデキサメタゾン 16 mgを内服。